

第62号 奈良パンジー 2024年(令和6年)5月発行

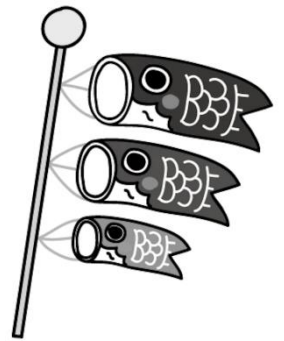
# パンジー通信

- 🔍 ホームページ <https://www.pansy-nara.net/>
- 📘 フェイスブック <https://m.facebook.com/pansynokainara/>
- ✂ X (旧ツイッター) [https://twitter.com/pansy\\_nara\\_ld/](https://twitter.com/pansy_nara_ld/)

パンジーは、LD及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児(者)の親・本人の会です。

## パンジー通信六十二号 目次

- ・全国LD親の会 近畿ブロック会議 R6.3.24  
..... 2~4
- ・発達障害子育てお悩み相談会報告 ..... 5
- ・アド部 行政等訪問活動報告 ..... 6~7
- ・小中高部 奈良県教育委員会訪問 ..... 8
- ・パンジー各部活動報告  
運営部・小中高部・アド部(高卒相当以上)  
ピアカン、土曜会各部 ..... 9~10
- ・第23回全国LD親の会 公開フォーラム  
~生涯にわたっての支援をつなぐ~ 11~12



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

昨年は、全国LD親の会は、コミュニケーションを広げよう、ということで、毎月 役員だけでなく「全会員」向けの「オンライン研修会」や「オンライン懇親会」を実施しております。

文科省や厚労省への「意見書」を全国LD親の会の評議員でまとめていますが、各自治体の教育委員会や行政に話す時でも、国に意見していることを理解していれば、同じようなトーンで意見を申し上げればいいのだな、ということが分かります。

研修会は、無料でスマホからも十分見られますので、皆さんも是非参加してみてください。「親なきあとの発達障害者」が、自立した生活を過ごしていくには、まだまだ社会制度が充実していません。

パンジーの会員相互はもとより、より多くの発達障害児・者を持つ親の方々の輪を研修会を通じて、広げていきましょう。

## 近畿ブロック会議報告

開催日時 2024年3月24日(日)13:00~17:00 開催方法 ZOOM

出席者 当番会 翼(樋口・西田) たつの子(清水・平野・宮本・山本)トムソーヤ(小林・高畑)明日葉(三戸・山口・高畑)らっきょうの花(齋藤・寺下)パンジー(小西・中野)はあとりんく(田中) 理事・評議員(井上・栗野・多久島・武政・吉田・石原) 計:22名参加 欠席会:おたふく会・sky

### 【議題】

I. 第37回NPO法人全国LD親の会評議員会報告

1. 組織運営に関する審議

①総会【第17回総会】

・日時:2024年6月15日(土)総会13:30~15:00(13:00~受付)・場所:かてる2.7510会議室(札幌市中央区北2条西7丁目)・開催方法:対面開催&リアル配信(ハイブリッド)・担当:北海道ブロック 実行委員長:ぽてとの会 松井さん

【第18回総会】・日時:2025年6月14日(土)・担当:九州ブロック・開催地:長崎

②評議員の退任と補欠の件 全員一致で承認

・九州ブロック評議員志賀文江さん(大分じゃんぷ)退任(2024年3月31日)

・補欠評議員:奥野由美さん(長崎のこのこ)(任期:2024年4月1日~2024年6月16日)

③入退会について・退会:大分じゃんぷ2024年3月31日・正会員:30都道府県36団体→29都道府県35団体・個人準会員:1名(島根県)・個人賛助会員:5名団体賛助会員:3団体

④2024年度会費請求について

⑤会員登録簿について

⑥2024年度構成調査提出手続について

⑦送付物料金・クロネコヤマトのDM便取り扱い終了「クロネコゆうメール」に変更

⑧事務局体制・事務員の複数体制・賃金検討 4月より時給UP決定

⑨全国LD親の会会員制度について

・全国の会員制度について、各会の意見を踏まえ、通信会員等検討。

2. 事業実施に関する審議

(1)LD等の発達障害に関する研究事業

①日本LD学会大会

【第32回大会(広島)】

・日時:2023年10月8日~9日 会場:広島国際会議場/広島市文化交流会館開催:広島大学 大会会長:湯澤正通氏(広島大学大学院) 大会テーマ:多様性に寄り添う個別最適な支援 一異領域でつなぐ, 専門性でつなぐー 親の会ポスター展示 展示時間:10月8日10:30~17:30 10月9日9:30~16:30(14会参加)

【第33回大会(四国合同)】→Ⅱ近畿ブロック確認事項④にて検討

・日時:2024年10月19日(土)~20日(日)・会場:神戸国際会議場/神戸国際展示場1号館+オンデマンド・大会会長:松本秀彦(高知大学)・大会テーマ:Face to Faceの関係構築・地域づくりー 地方・地域のGood Practiceをもとに日本のLD支援とLD研究を一步進めよう!ー 会場担当:兵庫 たつの子・高知 sky 親の会企画シンポジウム:(テーマ案)保護者と学校との関係作り テーマとシンポジスト候補について検討 各地親の会ポスター展示・各地親の会PV放映・親の会懇親会

② 会員調査(Web アンケート)

【保護者から見たGIGAスクール~1人1台端末等の活用状況調査~】

・対象:小学生209名中学生232名(2021年)の保護者および子ども回収数:140名

調査期間:2023年1月10日~3月25日 調査方法:Xフォームを利用したweb調査

【教育から就業への移行実態調査Ⅴ】2024年度事業・質問項目等を精査し、Web アンケート予定  
(2)LD等の発達障害に関する理解啓発事業

① 会報「かけはし」

② 公開フォーラム【第23回公開フォーラム】

・テーマ:「成年期以降の課題 生涯にわたっての支援をつなぐ」・

札幌開催 日時:2024年6月16日(日)9:40~15:40(9:10開場)

・オンデマンド配信期間(予定):2024年6月21日(金)~2024年7月20日(土)

・会場:かでの2.7大会議室・

プログラム:基調講演「成年期以降をどう生きるか、そして見守り支えるか」~本人と家族の思いを考え  
る~田中康雄氏(こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北海道大学名誉教授)

行政説明「発達障害施策の最近の動向」西尾大輔氏(厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障  
害福祉課 地域生活・発達障害者支援室発達障害対策専門官)

話題提供①「地域生活を支え合うために」山本彩氏(札幌学院大学心理学部教授)

話題提供②「2010年からのチャレンジ、発達障害をもつ子ども達の幸せへの道すじ」

永瀬次郎氏(NPO 法人北海道学習障害児・者親の会クローバー理事長)

話題提供③「親の会で見えてきた成年期支援の課題を考える」

(「つなぐ」「つなげる」ことの難しさと大切さ)赤塚美枝氏(NPO 法人ぷりずむ 理事長)

パネルディスカッション西尾大輔氏・山本彩氏・永瀬次郎氏・赤塚美枝氏 コーディネーター田中康雄氏  
【第24回公開フォーラム】・

開催日:2025年6月15日(日)・基調講演:長崎大学 岩永竜一朗先生・

会場:長崎で100名規模の会場検討・

③ 特別支援教育支援員養成ビデオ講座

【2023年度】(資料7)・配信期間:2023年8月23日(水)~2023年11月13日(月)

・申込数:一般61名(うち補講1名) 会員53名 合計114名

【2024年度】・配信期間:2024年8月21日(水)~11月11日(月)・定員:100名

4月16日(火)~7月22日(月)申込期間

8月6日受講者に資料集送付 8月21日(水)~11月11日(月) 受講期間

④ ディスレクシア月間企画

【2023年度】各会での取り組みの交流

【2024年度に向けた全国LD親の会の取り組み】

各地域での、読書バリアフリーに特化した要望書の提出。「読書バリアフリーコンソーシアム」の推進

・学校図書館について 学校図書館が一番問題。力を入れてほしい

⑤ 全国HP・HPアップ依頼

② 親の会設立支援

③ 会員向け研修会

ア) 総会後研修会【2024年度】・開催日:2024年6月15日(土)15:30~17:30 ハイブ  
リッド開催・テーマ:災害への備え 15:30~15:50 能登半島地震報告 15:50~17:00  
意見交換会「災害への備えについて話し合おう」(案)

イ) 会員行政勉強会

・2023年7月9日日誌先生「障害者総合支援法概論」・2023年9月8日笹森先生「通常  
の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援の在り方に関する検討会議について」・2023  
年11月25日日誌先生「障害者総合支援法の相談支援について」・2024年1月18日笹森  
先生「中学校での支援の取り組みや高校進学に向けての内申等について」

ウ) 予算要望に向けた勉強会&意見交換会・令和7年度予算要望書作成に向けた取り組み

エ) 会員向け研修会

・音声教材について

・ギガ端末活用研修会 6月ころ開催（3月か4月の小学生保護者交流会で宣伝、1か月前には各会に告知）・青年向け（生活に必要なお金の話 など）

④ 全国青年交流会

【2024年度】

・2024年9月14日（土）オンライン交流会 開催時間検討

⑤ 会員交流会

ア) 各会役員交流会・隔月で定期開催・事前参加申し込み不要

イ) 幼児・小学生保護者会員交流会

ウ) 会員掲示板

・「チームルーム」 9月1日開始 短縮URL：<https://onl.bz/1bVqF4C>

⑦ 各会講演会データベース

(4)LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

① 予算要望（担当：多久島）

【2025年度予算要望】

② 内閣府官房

③ 文部科学省関連

④ 厚生労働省関連

⑤ こども家庭庁関連

⑥ JDDnet関連

⑨ 公益財団法人共用品推進機構

II. 近畿ブロック確認事項

① 近畿ブロック体制の確認（評議員・会議当番・会計の確認）（資料 I）

② 近畿ブロック青年つどいの会について

2024年度近畿ブロック青年つどいの会について・継続開催する

③ 2023年度近畿ブロック研修会報告（資料 II）（評議員会報告2.（3）-⑥）

2024年度近畿ブロック研修会について

・おたふく会より提案頂いた、障害年金をテーマにした勉強会で決定。

④ 日本LD学会大会（評議員会報告2.（1）-①）

【第33回大会（四国合同）】・日時：2024年10月19日（土）～20日（日）

・会場：神戸国際会議場／神戸国際展示場1号館+オンデマンド・大会会長：松本秀彦（高知大学）・大会テーマ：Face to Face の関係構築・地域づくり

－地方・地域の Good Practice をもとに日本のLD支援とLD研究を一步進めよう！－

⑤ 近畿ブロック年会費について（資料 III）

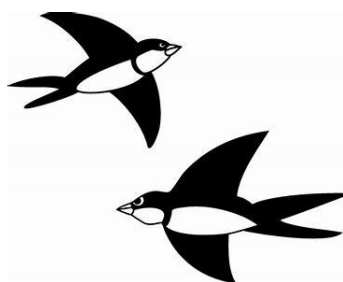
III. その他

① 取り上げて欲しい議題を各会提出予定

② 各会の活動報告（資料 IV）

・次回近畿ブロック会議

日時2024年7月21日（日）13：00～17：00開催方法：Zoom 当番：パンジー



## 発達障害子育てお悩み相談会報告

～「これでいいのかな・・・？」と不安になってしまうこと、悩んでしまうこと、ありませんか？幼児期から学齢期、成人期までさまざまな年齢のお子さんをお持ちの親御さん、抱え込まずにぜひお気軽にご相談ください。～

そんな呼びかけで始まった『パンジー発達障害子育てお悩み相談会』。令和5年7月15日、9月9日、11月11日、令和6年1月13日、3月9日と5回にわたり、奈良県心身障害者福祉センターの会議室をお借りして開催をしました。毎回、親御さんから事前にメールにてご予約いただき、大庭先生やペアレントメンター角谷さんのご協力のもと、様々な子育てに関するお悩みに向き合いました。

学校への行き渋りや極度の不安感や緊張感、進学に向けて今後への不安、学習の遅れや支援方針、などなど、相談者それぞれが日々悩まれていることをお聞きし、大庭先生からは教育者の立場から助言をいただき、私からは同じ発達障害を持つ子の親として、自身の子育ての経験を話したり、そのしんどさを共感しながら、親御さんの気持ちに寄り添ったりしながらお話をさせていただきました。

同じ悩みを持つ同士、話すことで気持ちが楽になったり、また、今後のことをいつでもすぐ相談できることが安心できる居場所ができたりと、参加いただいた親御さんの中には、当会に入会いただいた方もいらっしゃいます。

今年度は、「相談会」という形を「交流会」に変えて開催をすることとしました。パンジー会員の親たちが集う交流会に、一般の方々にもご参加いただき、日々の子育ての悩みなどを話していただく、というものです。2か月に一度開催予定で、初回は7月に開催いたします。ホームページやSNSで発信いたしますので、ぜひお気軽にご参加ください。



アド部

## 行政・大学等訪問活動報告

12月5日（火）、12月18日（月）に、各行政および奈良教育大学へ訪問しました。

まず、奈良県中小企業同友会に訪問しました。当会からは、相談会の開催、会員同士の交流の機会を増やしていくこと、青年期から成人期いたる本人の居場所作りなどの話をさせていただきました。事務局代行からは、各社からの情報を集積し、各社の取り組みを紹介したり、行政と繋がりを広げる、定期的に部会を開き情報交換を行っていることをお聞きしました。少しずつ、発達障害の人への職業体験や実習の受け入れを行っている、また、コレワーク（矯正就労支援情報センター）との連携など、さまざまな取り組みについてもお聞きしました。

発達障害の人の就労は生活面の自立なくしては継続は難しい、生活面は家族のサポートがとても重要になる、ということのを再認識をしました。

次に労働局に訪問し、職業安定部職業対策課課長、職業安定部職業対策課障害者雇用担当の方、就職支援コーディネーターの方とお会いしました。コロナ禍であった前年より精神障害者の新規求職申込件数、就職件数ともに増加しています。障害者手帳を取得していない人が診断を受け、なら障害者就業・生活支援センターの支援を受け、職業訓練センターの認定医から認定を受け就労をする、また、ハローワークの発達障害者雇用トータルサポーターによる支援を受け就労に結びついていく方もいることをお聞きしました。

発達障害者雇用トータルサポーターの相談数は 令和4年度は年間498件（うち令和4年度新たな支援対象者は58人）、1日平均約3件の相談件数で、支援を受ける方は長期間に及ぶこともあるそうです。相談の他、職業紹介、就職された方のアフターフォロー（定着支援）事業所訪問など行っておられるそうです。

また、発達障害のある大学生の就労支援に関してもお聞きしました。大学生は4回生から障害者窓口で相談を受け付けているが、特性を理解している大学のキャリアセンターにまずは相談し就労に向け支援を受けるほうがよいとのことでした。



その後、奈良県県土マネジメント部地域デザイン促進局課長補佐、福祉医療部障害福祉課課長補佐にお会いしました。近鉄ファミリー公園前駅、まほろば健康パークの公園拡張検討区域を「障がいのあるなしに関わらず一緒に遊べるインクルーシブ公園」にする計画があり、意見や要望を伺いたいとのご依頼があり、発達障害のある子や人の特性から、飛び出しや突発的な行動で居場所がわからなくなることをないよう屋内施設建設を希望しました。

また、奈良教育大学や奈良総合リハビリテーションセンターの感覚統合療法をされている先生方との連携を勧め、子どもだけでなくどの年齢の人にも活用できる場所にしていただきたいと要望をしました。

最後に、奈良教育大学教育学部教授越野先生とお話しをさせていただきました。

7月の公開講座に登壇させていただいたことのお礼をお伝えさせていただいた後、まほろば健康パーク公園拡張のお話しをし、神戸市こべっこランドのようにぜひ県庁と連携をしていただきたいことをお伝えしました。また、大学側は開催している発達障害の子の相談会に親の立場としてお手伝いすることがあるようでしたらご連絡をいただきたいこと、大学院生の方に土曜会活動に見学に来ていただき、お手伝いにお越しいただきたい旨をお願いしました。

発達障害のある人の支援は年々充実していますが、人により様々な特性があり、対応には学校、企業、行政そして各家庭の親御さんなど、向き合っている方々は一様に困り感があります。今回の訪問では、様々な機関が手を取り合い、チームになって支援していく体制が整いつつあることを感じました。親は子どもの生活面の自立、子どもだけでなく親自身も話しを聞いてもらい心が落ち着ける居場所をひとつでも多く作る、そして子どもにとってよりよい支援を受けるため、最新の情報を取得していくことが大切だなと感じました。



イオン黄色いレシートキャンペーン  
ご協力ありがとうございます



毎月11日に開催されているイオン黄色いレシートキャンペーンに、パンジーはビックエクストラ平群店にて投函ボックスを設置させていただいています。今年度は12400円の寄贈をいただき、土曜会活動で活用できるカードゲームやデイキャンプに必要なBBQ用品などを購入させていただきました。今後とも当会の活動に無駄なく有効利用させていただきますので、引き続き、今後ともレシートの投函をよろしくお願いいたします。

小中高部

## 奈良県教育委員会訪問

毎年、パンジーの小中高生の保護者で質問事項や要望を取りまとめ、日程を調整し、奈良県教育委員会を訪問させていただいています。今年度は、令和6年2月15日（木）に、奈良県教育委員会事務局特別支援教育推進室へ訪問しました。

今年は、小中高生の子の親と成人の子を持つ親の5名が参加し、特別支援教育推進室からは昨年と同じK先生とM先生のお二人と懇談しました。

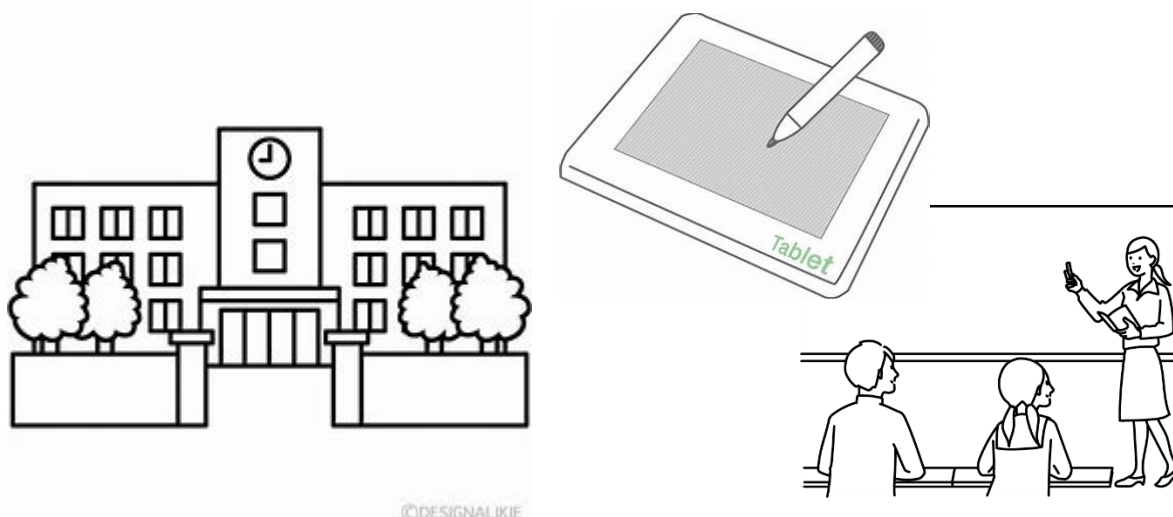
昨今の報道でみる特別支援級で学ぶ時間制約の現状やICTを活用した授業参加、公立高校での通級等の現状と今後の課題と展望などについて意見が交わされました。

わが家の子育ての経験からも小中学校での発達障害を抱える児童生徒を取り巻く環境は年々良くなっているなど実感していますが、義務教育終了以降がやはり課題が多いと感じますが、県の教育委員会の先生方の取り組みをお聞きして、教育行政も課題を抽出し対策・改善に向けて働かれておられると感じました。

そのひとつとして、奈良県立高校の通級学級が少しずつ増えていて、各校が生徒一人一人の個性に応じ、様々な取り組みをしていることを聞かせていただきました。訪問をさせていただいた私たちだけでなく、発達障害の小中学生の子を持つ奈良県内のたくさんの親御さんが知ることができれば、進級の不安を少しでも和らげることができるのではないかと感じ、もっと広報していただくよう要望をしました。

次世代の子供たちがより良く学べるような環境が整うように、今後も働きかけて行きたいと思います。

お忙しい中、お時間を頂いたお二人の先生方に感謝いたします。





## パンジー各部活動報告 & 今後の予定



### 《 運 営 部 》

#### 活 動 報 告

- 11月11日 子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 11月12日 近畿ブロック研修会（Zoom）
- 12月 3日 パンジー役員会議（Zoom）
- 1月13日 子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 1月20日 全体交流会（あすなら苑）
- 1月30日 奈良県障害者福祉計画に関するヒアリング（県庁障害福祉課）
- 3月 9日 子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 3月10日 パンジー役員会議・全体交流会（Zoom）
- 3月24日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 5月18日 総会資料、パンジー通信 印刷・発行

#### 今 後 の 予 定

- 5月19日 パンジー総会・全体交流会（あすなら苑）
- 5月22日 ならサポートワークラ総会（ワークラボ）
- 6月 9日 奈良障害フォーラム（NDF）総会（奈良市はぐくみセンター）
- 6月15日 全国LD親の会総会（札幌市 かでる2.7）
- 6月16日 全国LD親の会公開フォーラム（ 〃 ）
- 7月13日 パンジー役員会議・交流会（一般含む）
- 7月21日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 9月14日 パンジー通信 印刷・発行

### 《小中高学部》

#### 活 動 報 告

- 2月15日 奈良県教育委員会訪問
- 3月30日 レクリエーション（ひらかたパーク）

#### 今 後 の 予 定

第二水曜日 参加可能であればサロン川西



### 《 アド部 》

#### 活 動 報 告

- 12月 行政および奈良教育訪問

#### 今 後 の 予 定

- 7月 交流会の参加

### 《 ピアカン 》

#### 活 動 報 告

- 8月10日 奈良市子どもセンター 協議会打ち合わせ
- 8月24日 奈良市子どもセンター 協議会参加
- 11月11日 パンジー発達相談会 参加

#### 今 後 の 予 定

- おしゃべりサロン開催検討中

# 土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高校生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

|         | 活 動 報 告                  | 今 後 の 予 定   |
|---------|--------------------------|-------------|
| 児童部・青年部 | 10月14日 土曜会活動／福祉センター      | 5月18日 土曜会活動 |
|         | 11月3日 リクレーション／天王寺動物園・新世界 | 6月 8日 //    |
|         | 11月11日 土曜会活動／福祉センター      | 7月13日 //    |
|         | 12月 9日 クリスマス会／福祉パーク      |             |
|         | 1月13日 土曜会活動／福祉センター       |             |
|         | 2月10日 土曜会活動／福祉センター       |             |
|         | 3月 9日 土曜会活動／福祉センター       |             |
|         | 3月30日 春のレクリエーション／ひらかたパーク |             |
|         | 4月13日 土曜会活動／福祉センター       |             |

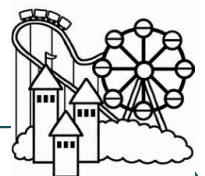
|     | 活 動 報 告   |
|-----|---|
| 成人部 | 11月18日土曜日、近鉄奈良駅 李園（韓国料理）開催し、13名が参加しました。入船さんが幹事でした。宮崎さんが九州から参加。九州土産を全員が頂きました。初参加で伊井さんが来てくれました。元気な懇親会になり、写真撮影もしたりして大いに盛り上がりました。 |
|     | 2月17日土曜日 王寺駅 鳥貴族 9名参加<br>インフルエンザ流行で、欠席者が出ました。<br>鳥串を分け合いながら、近況報告。幹事K君も大満足。  |

**パパボラを募集しています!!**

### 今 後 の 予 定

今回は、5月18日（土）に開催します。

幹事は、入船さんです。ローストビーフ食べ放題。乞うご期待



### 土曜会青年部 春のイベント『ひらパーへ行こう!!』

毎月第二土曜日にボードやカードゲームをしたり、話し合っってイベントを開催したりと、本人たちが主体的に活動していく『土曜会』。今回は、何度か話し合いを重ね、ひらかたパークに行くことになりました。

3月30日、大庭先生と土曜会メンバー8名（うち1名は新入会の小学3年生の男の子！）で、初のひらかたパーク！

小3男児は電車好きの子で「久しぶりに京阪電車が乗れて嬉しかった」、最後の青年会イベントの高3女子は「春イベントの話し合いには参加できなかったけど、現地で待ってる間も移動時間もみんなと話して楽しかった」、高1男子は「思っていたよりも混んでいたの、驚きました。木製ジェットコースターでは普通のジェットコースターにはないスリルがあってドキドキしました」との感想。また、今回は成人部も参加し、「あまりアトラクションで遊ばないだろうと考えていたが、あまりにも楽しくて予想以上に遊んだ」「私も楽しかったし、みんなが楽しそうでほんとに良かった」と、土曜会の各世代の子たちが、春のイベントを大いに楽しみました。